

# おおぞら 議会だより

## CONTENTS

12月定例会を開催	2
議員5名が一般質問	4
①上地議員 女満別ゴルフコースの存続について ほか	
②鈴木議員 未来を拓く地域医療の充実について	
③後藤議員 女満別地区への良質な水道水を供給する事業の進捗状況について	
④福田議員 人口減少に伴う今後の考えについて	
⑤齋藤議員 町政運営について	
議会報告会・意見交流会を開催	11

  
No. 79  
OZORA  
GIKAI DAYORI

[発行日]

令和8年(2026年)2月27日

  
大空に  
人花心  
育まると

「令和7年度議会報告会・町民との意見交流会」を開催しました。





YouTubeのQRコードはこちら



# 令和7年 12月定例会 12月17日~18日

## エネルギー価格・物価高騰対策事業などの補正予算について可決

定例会

### 補正予算

エネルギー価格・物価高騰対策事業など、令和7年度一般会計のほか、2特別会計の補正予算について審議し、可決しました。

### 補正予算（歳出）の主な内訳

事業名	補正額
エネルギー価格・物価高騰対策事業 給付業務委託料	8,374万円
スマート農業・農業支援サービス事業補助金	3,774万円
エネルギー価格・物価高騰対策福祉施設等支援金	3,600万円
物価高対応子育て応援手当支給金	1,860万円
環境保全型農業直接支払交付金	684万円

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金  
松岡議員

問 国からの交付決定額1億4,516万円から2,350万円程度差額が出るが、今後事業を考えているか伺う。

まちづくり推進室長 ユーの中で、既に今年度、町として予算化している事業に充当を想定しています。今後、財源充当への補正予算を提案させていただきます。予定です。

### 町立学校体育文化振興補助金

後藤議員  
問 コロナ禍を経て、児童生徒の活動も活発になって、大会等活躍されている。今年度の状況について伺う。

生涯学習課長 町内の小・中学校、高校の児童生徒が体育または文化競技の全道大会等に出場する際に、補助金の要綱に基づいて、参加経費の一部を補助させていただいています。

児童生徒が頑張っていますので、できる限り調整したいと考えています。

### 外出支援タクシー借上料

鈴木議員  
問 運賃の上昇や、利用が多いため不足見込みとのことだが、詳細を伺う。

福祉課長 外出支援タクシー利用率については、令和6年度実績で39.6%、令和7年度は、48.3%と、9%の上昇という状況です。

条例制定・一部改正 大空町障がい者支援拠点施設条例制定、大空町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定、大空町会計年度任用職員の給

与及び費用弁償に関する条例の一部改正、大空町図書館条例の一部改正について、可決しました。

### 大空町図書館条例

鈴木議員  
問 女満別図書館の開館時間を午後8時までから、午後6時までとすることについて、意見聴取の経過と利用者への周知について伺う。

生涯学習課長 社会教育委員会や図書館協議会の中で、時間の短縮について、議論をしています。利用者に対して、本定例会で議決後、図書館や広報、ホームページ等で周知していきます。



女満別図書館

大空町医療計画に基づき医療供給体制を確保するため、病院周辺の土地及び医師住宅を医療法人社団双心会に無償貸付することに、可決しました。

### 第3次大空町総合計画

総合計画調査特別委員会を設置し、基本構想、基本計画、実施計画、財政推計などについて審査を行い、可決しました。

### 斜網地区廃棄物処理組合の設立

網走市、美幌町、斜里町、清里町及び小清水町とごみ焼却処理施設の設置、管理及び運営に関する事務を共同処理するため、規約を定め、斜網地区廃棄物処理組合を設立することを可決しました。

### 指定管理者の指定

公共施設の維持管理について、民間運営による効率化を推進するため、指定管理者を指定することに可決しました。

管理施設の名称	指定管理者	指定管理（委託）期間
地域福祉センター	大空町社会福祉協議会	令和8年4月1日から令和11年3月31日まで
東藻琴農村環境改善センター	フジケンビルサービス㈱	令和8年4月1日から令和11年3月31日まで

### 要望意見書

「食料・農業・農村政策確立に関する予算の拡充等を求める要望意見書」について、可決しました。

## 令和7年 11月臨時会 11月25日

## 冬季生活支援事業などの補正予算について可決



YouTubeのQRコードはこちら



### 補正予算

冬季生活支援事業、職員給与費など、令和7年度一般会計のほか、3特別会計、2企業会計の補正予算について審議し、可決しました。



冬季生活支援商品券

### 条例一部改正

民間と国家公務員の給与格差を是正するため、期末手当の支給割合を0.05月分引き上げる人事院勧告が行なわれたことを踏まえ、大空町議会議員の報酬、大空町特別職の給与、大空町職員の給与、大空町会計年度任用職員の給与に係る条例の一部を改正することに可決しました。

## 令和8年 2月臨時会 2月4日

## 農業振興センター冷暖房設備修繕工事などの補正予算について可決



YouTubeのQRコードはこちら

### 補正予算

農業振興センター冷暖房設備修繕工事など、令和7年度一般会計補正予算について審議し、可決しました。

### 農業振興センター管理運営費

鈴木議員  
問 冬期は利用者が多く、予約が入っていると、利用者の周知、対応について伺う。

総務課長 工事期間は10日間を予定しています。この期間の利用が不可能であることを御案内して、別の日に日程調整していただくこととしています。

利用内容によっては、農村環境改善センターの利用も含めて案内をさせていただきます。



東藻琴農業振興センター

## 議会の傍聴はお気軽に!

- ◆定例町議会は、年4回（3月・6月・9月・12月）開かれます。お気軽に傍聴においでください。
- ◆YouTubeを活用し、本会議のインターネット中継を行っています。パソコン、スマートフォン等でご覧いただけます。

3月定例会は、**3月4日(水)**から開かれる予定です。

大空町議会 YouTube



# 金融教育の取り組みについて

## 生きていくうえで重要な取り組みでは

教育長▼今後も金融教育の充実に努めたい

**教育長** 学校における金融教育については、成人年齢が18歳に引下げられたことや、クレジットカード以外の新たな決済手段として、様々な電子マネーの普及によるキャッシュレス化の急速な進展を受け、児童生徒が発達段階に応じて金融経済に関する基本的な仕組みや考え方を身につけることができるよう、教育課程に沿って指導を行っているところです。金融や経済に関する正し

**問** 日本は他の先進諸国に比べて金融教育が遅れていると言われています。金融広報中央委員会が行った金融リテラシー調査2022年度を見ますと、学校で金融教育を受けたと認識している人の割合は、アメリカの20%に対して日本は7%程となっています。また、2022年4月からの文部科学省の学習指導要領の改訂により、小学校・中学校・高校での金融教育が義務化をされています。町内の学校での取り組みについて伺う。

**教育長** 毎年小学校では、現場職員が講師となつて小学校6年生に租税教室を実施しています。税の仕組みについて、どのように税金が使われているかなど、税が社会に果たす役割について分かりやすい資料を用いて説明を行っています。

**問** 金融経済教育を推進する研究会が令和4年度に実態調査を行い、専門的知識を取り扱う授業に負担を感じている教員の方が、約5割いるというデータがあります。2024年度に設立された金融経済教育推進機構が、全国の各企業、学校等に対して、専門講師を派遣しています。予算もかかりませんが、そういうものも活用していく必要があるのでしょうか。

また、小中学校には、北海道租税教育推進協議会が作成した副教材の配布や租税教育のすぐれた事例、取組事例などをもとに、租税教育事例集を配布するなど、教員の意識啓発を図る取り組みが行われています。さらに、教職員を対象にした消費者教育支援セミナーなど、金融経済教育支援機構や、文部科学省消費者教育アドバイザーから派遣された講師によるオンラインでの講演を実施しています。大空高校では、SMB Cコンシューマーファイナンスから講師を迎え、オンラインによる「将来に備えるお金の話」をテーマに株式投資についての特別事業を実施しております。ライフプラン、人生設計をテーマに資産運用や金融商品のメリットやリスクについて学ぶとともに、資産形成体験ゲームを通じて、高校生にも分かりやすい株式投資に関する授業などを実施しているところです。今後も金融教育の充実に取り組んでまいります。

**問** 令和4年に民法の改正により、成人年齢が18歳に引き下げられ、消費者の金融トラブルが問題になっています。が、



女満別小学校 租税教室の様子

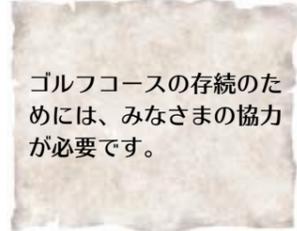
**教育長** 指摘のとおり、携帯電話の契約やアパートの賃貸契約、クレジットカードの作成など、様々な契約が親の承諾なく本人の意思でできるようになりました。しかし、社会経験がまだ乏しく、詐欺や消費者トラブルに巻き込まれる可能性はこれまで以上に高まっており、これらのトラブルから自分自身を守るためにも、今後、児童生徒の発達段階に応じた金融教育の充実に努めるとともに、提案のありました外部専門家を派遣頂き、新たな学習の機会も検討したい。

# 女満別ゴルフコースの存続について

う え ち ふ み た か 上地 史隆 議員



上地議員の一般質問がYouTubeで視聴できます。(18分25秒から)



ゴルフコースの存続のためには、みなさまの協力が必要です。

## メガソーラー計画に反対する

### 町長▼ゴルフコースの存続に全力を尽くす

**問** 女満別ゴルフコースは開業までに16年の歳月を費やし、地域の悲願として、平成13年8月にオープンし、地域の雇用、観光、経済、町の発展に大きく貢献する施設として、地域に根差してきたが、現在、存続の危機に立たされています。外国資本が取得し、営業を終了させ、全国的に問題となっているメガソーラーの設置を計画しています。ゴルフコースの存続を求める会から署名と要望書を頂き、企業に対して提出しています。後どのような対応しているのか伺う。

**町長** 私と議長宛てに、女満別ゴルフコースの存続を求める会より署名とあわせて要望書を頂いたところです。11月13日に事業者に対して要望書と署名を提出しました。署名筆数は、

紙で6,328筆、オンライン署名で2万5,400筆と合計3万1,768筆。さらには、113もの事業所等からも、反対の賛同を頂きました。この署名は、地域の声を全国に届けるために、非常に重要なものと位置づけています。また、国や北海道には、地域の理解を得られるよう、関係法令の整備について要望書を提出しました。地域を衰退させ、地方創生を阻害する土地等の取得や開発行為に対する規制を強く求め、地域住民や自治体が主体となり、事業者が地域住民と協議し、地域住民の理解と納得を得ることを制度的に担保する手続きを強く求めたところです。現在、町では、地球温暖化対策として、再生可能エネルギーの活用可能性と地域資源の保全を両立させるため、再生可能エネルギー促進区域設定

引き続き地域の声をしっかりと反映するよう、事業者に対し強く求め、国や北海道との連携強化などにより、地域にとって最良の結果である、女満別ゴルフコースの存続に向けて全力を尽くします。

**問** 釧路市は自然と太陽光発電施設の調和に関する条例を制定しました。10kw以上の事業

用太陽光発電施設の設置を許可制として、特定保全種や特定保全区域を指定し、事業計画の事前協議、住民説明、生態調査、損害賠償保険加入、パネルの廃棄費用積み立てなどを義務付けています。大空町は許可制と違い届け出制で企業名公表以上の罰則はないのと、企業が計画を持っているのなら、条例と関係なく住民説明を求めて欲しい。また、ゴルフ場の利用者を増やす取り組みもあわせてやっていくことも対抗手段になると思うが。

**町長** 完全に閉鎖して、大規模メガソーラーの設備を設置するに際しては、企業からの説明を求めていく考えです。現在、大空町再生可能エネルギー発電施設の整備に関する条例を施行していますが、指摘の通り、違反する



町民ゴルフ大会の様子

ような行為があった場合には、企業名を公表するしか、対抗することができないです。固定価格買取制度を利用する場合に、国の許可を得ることに、町の同意は反映されないことになっていきます。私は設置される自治体の同意を得たものにはできないのかと、国や北海道にも強く求めていかなければならぬと考えています。あわせて、今後、新しい利用者の開拓といったところについては、引き続き企業と連携をとりながら、行っていきたいと思っています。



## 女満別地区への良質な水道水を供給する事業の進捗状況について

ごとう しんのぶ  
後藤 忍 議員



後藤議員の一般質問がYouTubeで視聴できます。

道内の美味しい水のある町は魅力的に感じ、人気がありますね。秀峰藻琴山の水を飲めることが、とても楽しみです。



## 未来を拓く地域医療の充実について

すずき ひでゆき  
鈴木 秀之 議員



鈴木議員の一般質問がYouTubeで視聴できます。

この地域に住み続けるためには、医療、介護環境の整備が重要課題との観点から質問しました。

## 住み続けるためには、医療環境の整備を

### 町長▼町民の理解と協力を得て着実に実行

**問** 在宅医療や救急医療の充実、住民が安心して暮らし続けるための重要な課題です。

東藻琴診療所では、救急現場と医師を結びリアルタイム映像伝送システムの実証実験が行われるなど、先進的な取組が進められています。こうした取組への今後の支援について伺う。

**町長** 在宅医療や救急医療の充実、住民が安心して暮らし続けるための重要な課題です。東藻琴診療所では、救急現場と医師を結びリアルタイム映像伝送システムの実証実験が行われるなど、先進的な取組が進められています。こうした取組への今後の支援について伺う。

**町長** 東藻琴診療所と大空消防署東藻琴出張所で行っている実証実験は、救急現場や搬送中の患者の映像を医師と共有することで、迅速かつ的確な判断につなげるものです。地域住民の安全、安心を守るために医療機関での先進的取組にどのような支援ができるのか関係機関と検討協議します。

**住民福祉課長** 本年4月から実証実験を開始し、救急搬送13件、転院搬送23

件、転院搬送23



診療所でのシステム使用の様子

**問** 救急医療提供体制の確保は、住民の安心・安全確保の基盤です。救急搬送体制と救急救命に関する情報提供について伺う。

件の利用がありました。転院搬送では、搬送中の患者の状況を医師が確認することができ、患者や家族の安心につながる有効な取組であるとの報告があります。

**問** 医療、救急現場の先進的取り組みを広く周知し、実証実験をさらに積み重ねられるよう検討してはどうか。

**町長** 救急医療提供体制の確保は、住民の安心・安全確保の基盤です。救急搬送体制と救急救命に関する情報提供について伺う。

**町長** 救急医療提供体制の確保は、住民の安心・安全確保の基盤です。救急搬送体制と救急救命に関する情報提供について伺う。

**問** 町内には、訪問看護ステーションがなく、広域連携の強化が課題です。通院困難者へ

の医療・看護体制の現状と今後の連携のあり方、併せて歯科訪問診療への支援について伺う。

**町長** 網走市や美幌町の事業所と連携し、交通費助成を行っている。今後、75歳以上の人口増加が見込まれるため、近隣事業所や医療機関との連携を継続していきたい。

**問** 訪問歯科診療は、町外の歯科医院を紹介し対応しています。町内歯科医院の意向も把握し、支援の可能性を検討します。

**町長** 遠隔医療など情報通信機器を活用し、必要に応じ地域福祉医療基金も活用しながら対応していきます。

**問** 情報機器を活用した遠隔医療の充実が課題です。地域医療充実の財源確保と医療現場との連携状況を伺う。

**町長** 遠隔医療など情報通信機器を活用し、必要に応じ地域福祉医療基金も活用しながら対応していきます。

**問** 費用負担について、流量比による案分を行い算出します。網走市が使用している流量は1日当たり1万m<sup>3</sup>であり、大空町が今回使用する量は、1日当たり1,000m<sup>3</sup>です。トータルで1万1,000m<sup>3</sup>分の1,000m<sup>3</sup>です。9.1%が大空町の負担割合となっています。また、今後の予定としては、現在も進めています。令和7年度中に、水道事業の認可変更を完了させ、令和7年度、令和8年度の2か年で実施設計、令和9年度から令和11年度に管路整備を行い、そして令和12年度に浄水場の改造を実施し、供用開始することを目標に進めています。

## 美味しい水を飲むことは女満別地区の悲願である

### 町長▼令和12年の目標に向かってしっかりと取り進めたい

**問** 女満別地区と東藻琴地区の給水人口及び有収水量の現状と今後の見通しについて伺う。

給水人口(表1)は、平均値で両地区合わせて毎年100名以上が減少している状況で、今後も減少が続くと考えられます。

**建設課** 有収水量(表1)は、過去5年間の平均値で女満別地区では年約4,100m<sup>3</sup>が減少している状況ですが、東藻琴地区では、年約2,800m<sup>3</sup>増加している状況です。これは、営農用による使用水量の増加が要因ですが、両地区合計では年間約1,200m<sup>3</sup>の有収水量が減少しており、今後もこの傾向が続くものと考えています。

**町長** 令和5年度に実施したアセットマネジメントの目的は、老朽化する水道施設に対して、中長期的な視点で計画的に更新し、あわせてこれを可能とする財政収支の見通しを把握するために策定したものです。策定に当たっては、今後必要となる経費の算出を行うため、更新需要の見通しを立て、更新期間や更新需要の試算係数を設定し、水源・浄水場の再構築、ダウンサイジングしていくことを考慮して算出しています。

**建設課** 結果として財政収支に關しては、40年間で約230億円から310億円、1年平均で約6億から8億円の費用が必要となり、これら施設更新を可能とするためには、現在の料金単価を5.6から7.0倍に引き上げる必要があるという内容となっております。

**問** 網走市と水道事業の広域連携を行う場合の費用負担割合及び今後のスケジュールについて伺う。

**町長** 網走市と水道事業の広域連携を行う場合の費用負担割合及び今後のスケジュールについて伺う。

(表1) 給水人口及び有収水量の現状と見通し

給水人口	区分	大空町全体	女満別地区	東藻琴地区
		令和6年度	6,184人	4,295人
	令和10年度	5,737人	3,937人	1,800人
有収水量	区分	大空町全体	女満別地区	東藻琴地区
	令和6年度	875,174m <sup>3</sup>	464,872m <sup>3</sup>	410,302m <sup>3</sup>
	令和10年度	715,400m <sup>3</sup>	405,880m <sup>3</sup>	309,520m <sup>3</sup>

**町長** 網走市と協議をして、このような形運びとなりました。令和12年にはということ、その目標に向かってしっかりと取り進めたい。

**一口メモ** リアルタイム映像伝送システム  
消防の通信指令室、救急隊及び医療機関の医師が、スマートフォンやタブレット端末を利用し、救急現場や救急搬送中の状況映像を見ながら情報交換できるシステム。

用と町民への学習機会提供については、新たな情報提供手段を検討中であり、近隣市町の先進事例も参考にしながら進めていきます。

医療現場と行政の連携については、年1回の地域医療懇談会を通じて現場の声を施策に反映しています。

医療や介護は、町民が大空町で暮らし続けるために欠かせない基盤です。今後も医療現場と連携し、地域の実情に合った持続可能な医療体制づくりに取り組んでいきます。



# 議会報告会・町民との意見交流会を開催



大空町議会の活動内容を報告するとともに、町民の皆さんと「まちづくり」について語り合う『令和7年度 議会報告会・町民との意見交流会』を1月24日に開催しました。  
23名の方の参加をいただいて、たくさんのご意見をいただきましたので、主な内容をお知らせします。

主な質問・意見等	議会側の回答
網走市導水管と接続すると説明があったが、東藻琴から女満別に送水することはできないか。	1番早くできる方法は、東藻琴の水源から網走市に送水している導水管から分岐をして、女満別地区にいただくという方法です。
第3次総合計画について、12月定例会で可決し、今年4月から始まる。町民のいろいろな方の考えが入っているので、着実に実施して欲しい。	今回できた総合計画に沿って進めるよう、議会側も見ていきます。 また、単年度で見直すことも今回入っており、修正をしながら進めていきたいと思っております。
移住・定住・企業誘致の促進策について、効果が認められなければ3年程度で見直しになるパターンが多い。5年、10年くらいの長いスパンで支援策を継続して欲しい。	移住・定住、企業誘致に関しては、町の優遇策がないと、企業も来てくれないと思っております。確認をさせていただき、町に申入れをしたいと思っております。
錦町第3自治会として、ドリーム苑の外国人実習生と交流するなど、何か協力できないかと考えている。	観光夏まつりの花火大会や盆踊り大会に参加していただいています。施設側とも話をし、行事の参加への呼びかけが必要だと思っております。
防災ステーションは市街地から遠い。高齢者の行事についても利用しているが、住民が使いやすい施設なのか。また、設置場所は安全な場所なのか。どのような検討をしたのか。	河川の防災拠点として、河川の近くにかさ上げをして建てています。 場所の問題についてはかなり議論しましたが、吹雪で通行止め道の駅が避難場所となっていますが、美幌側については、今の場所が避難場所として適地であると思っております。
4月に町議会議員選挙があるが、12人も議員は必要か。定数削減の話はないのか。	今回は定数12人で選挙をします。 しかし、議員報酬と議員定数、両方を見直していく時期ではないかという話をしています。次年度から議論していきたいと考えています。
女性模擬議会を開催したが、議会には女性議員が必要だと思っているが、どうか。	管内で女性議員がいないのは3町村だけです。女性の意見が議会の中でも必要だと思っています。
女満別福祉会の運営状況を議会として、どの様に受け止めているのか。	女満別福祉会は経営的に大変厳しい状況が続いているが、絶対無くしてはならない施設だと考えています。介護報酬が低い状況で、福祉会からも要望は上がってきており、どの様な支援ができるか町と協議してまいります。 なお、重点支援交付金を活用して、両福祉会に1千万円づつエネルギー価格高騰に対して支援をしています。

主な質問・意見等	議会側の回答
芝桜公園の温泉は、老朽化や維持費がかかるため、取り壊すと聞きました。今後の状況について、どの様に進めていくのか。	温浴施設の営業はしない予定であると聞いています。 ただ、キャンプ場を整備するので、足湯やシャワーを整備する方向で動いていると聞いています。
女満別には合同納骨塚があると聞いた。東藻琴にも造っていただけないのか。	合同納骨塚を女満別地区に整備しています。千体まで入ることになっていますので、当面の間は、現在の合同納骨塚で、対応していくことになると思っております。
熊も鹿も増えています。農協では電気牧柵を設置した場合の助成はありますが、町として助成について予算付けは考えているのか。	国も有害鳥獣が増えていることから、里山と有害鳥獣が住んでいる山との境界にフェンスを立てる助成として有害鳥獣被害防止総合交付金が出来ると聞いています。詳細について決まり次第、町に要請したいと思います。
ハンターが熊や鹿を駆除してくれますが、助成はどうなっているのか。	町では駆除や狩猟免許等の助成は行っています。管内他町村の動向を見ながら、手厚くしてほしいと町側にも伝えていきます。
女満別ゴルフコースの今後は、どうなるのか。	昨年の11月に町長と議長とで、ゴルフ場を所有している会社へ皆さんに書いていただいた署名を持って話しをしてきました。お互いに納得できる形で話しを進めたいと確認してきています。 現在、町でゾーニング計画を作成している最中ですが、ゴルフコースは不適切地になっている旨、相手方に伝えていきます。
子どもの人数が減ってきています。将来的に東藻琴地区と女満別地区の学校統合は、考えているのか。	町長は、一般質問への答弁で、女満別地区と東藻琴地区を一緒にすることはないと断言しています。 議会としても、注視していきたいと思っております。
合併して20年経ちますが、東藻琴地区と女満別地区の交流が少ないと思います。	両地区の交流は、学生時代からしていった方が良く思いますので町側にも伝えます。
児童の発達支援について、定員は何人ですか。また、定員漏れした人は、各地区にある「めっちゃ館」とか「のんきっず館」で受け入れて貰えるのか。	放課後等デイサービスの定員は、1日10名で、希望者が40名位のため、1週間で40名を受け入れる計画と聞いています。めっちゃ館やのんきっず館では、重度の方の受け入れは職員の体制的に難しいと聞いていますが、軽度の方は実際に利用していると聞いています。

議会報告会

議会報告会

# Voice 声 町民の



## 自分の仕事 について

たま き よう すけ  
玉 木 陽 介 さん

(JAめまんべつ青年部長)

### ○女満別農協青年部の活動について

毎年収穫祭を行います、町の方と触れあう機会が少ないので、今後も農協青年部の活動を知っていただけるように周知活動にも取り組んでいきたいです。

### ○農家に従事するきっかけは

農家をする前は札幌のパン屋で7年間従事しました。パン作りが好きで経営も考えていましたが、一人で住む親も高齢になり、実家の農業を継ぐ兄弟もいなかったため、農家の経営も考えるようになり帰省しました。

### ○大空町に住んでいて感じることは

札幌にいた時より自然に触れる機会があり嬉しいで

すが、もう少し人が来てくれるような施設の充実やお店などの誘致にも力を入れて取り組んで欲しいです。

### ○今後取り組みたいことは

陸上クラブのコーチとして小中学生に指導していましたが、楽しみながら基礎的なトレーニングに取り組むことにより、色々なスポーツにも応用することができたらと考えています。

また、農家としては、他の若い農業者と共に技術や知識なども身につけ、農業政策にも関心を持ちながら地域の農業を守っていきたいです。

## なつかしの校舎



豊住小中学校

豊住小学校は、明治44年に女満別教育所所属木禽教授所として16線の上山 繁作氏所有地に草葺校舎を建て開設。児童数は、18名で、初代教員は、木根 三助氏でした。

大正期、鉄道の開通で開拓入植者の増加に伴い児童数も増え、大正2年に地域住民の努力により現在地に転移することになり、校舎と教員住宅が新築されました。

大正6年尋常小学校になり昭和10年には、高等科が設置され、昭和11年の字名改称に伴い、豊里と住吉の両方の名を取り豊住尋常高等小学校と校名が変わり、昭和16年豊住国民学校、昭和22年豊住小学校となり、高等科は、豊住中学校として併置されました。昭和36年には、児童生徒数が447名となっています。

中学校は、平成5年に女満別中学校と統合になり、小学校は、平成26年2月閉校式、同年4月1日に女満別小学校と統合しました。

小学校の卒業児童数は、2,131名。中学校の卒業生徒数は、1,114名でした。

校歌の作詞は、川内 忠吉氏、作曲は、染田 貞氏です。校歌には、開拓と子弟の教育に情熱を傾けた先達の北の大地で逞しく生きる決意が込められているように感じられます。

(参考文献：豊住小学校開校100周年記念誌・豊住小学校統合記念誌、女満別町史)

## あさひ葬送の直葬・ご遺体搬送のサービス内容

あさひ葬送では、軽バンによる搬送を活用することで、低価格での直葬やご遺体搬送を実現しています。各宗教施設や葬儀社様からの搬送も、低額にて承っております。

また、病院・施設から斎場やご自宅までの移送のみ、あるいは斎場・ご自宅から火葬場までの移送のみといったご依頼にも対応しております。

ご遺族の負担を軽減するサポート体制あります。他にも、ご要望があればお対応していきたく思います。

直葬① 【仏具を除く費用も最小限に】  
女満別地域なら 115,700 円 (税込) ~  
お預かり安置 (面会なし)  
日数 1日 (24時間)  
※火葬料金は含まれていません。

### ◎ 大空町 無料相談会

期間：3月6日(金)～3月13日(金)の8日間

時間：10時～15時まで

場所：大空町女満別西2条4丁目1番5号

【居酒屋のみの大泉】隣接店舗

## あさひ葬送

網走市つくしヶ丘4丁目12-18  
TEL 070-4476-9812(担当 たなばた)  
<https://asahi-sousou.com/>



(HPはこちら)

※民間企業からの有料広告を掲載しています。

## 編集後記

広報委員となり議会だよりの編集に関わるようになって早いもので4年となりました。編集作業などしたことがなく、分らない事ばかりでしたが他の委員さんの助けもあり何とか4年間務める事が出来ました。広報委員会では親しみやすく、読んでもらえる“議会だより”を目指してきましたが皆様の評価が気になる所です。QRコードを使っている解読や一般質問の配信への誘導、議員の似顔絵イラスト(一部似てないとの指摘もありますが)の採用など広報モニターさんの意見も取り入れながら進めてこれたと思っています。個人的には将来的に議会としてSNSでの発信も必要ではないかと考えています。微力でしたが町民皆様に議会の活動を伝えることができたことすれば幸いです。(森賀)

### 議会広報常任委員会

私たちが編集しました

議長 原本哲己(発行責任者)  
委員 鈴木秀之  
副委員長 上地史隆  
委員 森賀祐司  
委員 福田淳一  
委員 大泉知功

今後ともよろしくお願いいたします。



本紙は、見やすさや読みやすさを配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。

議会だより「おおぞら」  
第79号

発行/大空町議会  
編集/議会広報常任委員会  
印刷/株式会社須田製版

住所/〒099-2392 北海道網走郡大空町女満別西3条4丁目1番1号  
TEL(0152)74-2111 FAX(0152)74-2191  
ホームページ <http://www.town.ozora.hokkaido.jp>

